

高知海岸パートナーシップ アカウミガメの放流会

(H22. 9. 5)

- 高知河川国道事務所の直轄工事担当区域の海岸に、5月末から8月初めにかけて、アカウミガメが産卵にやってきます。
- 高知海岸パートナーシップ各団体の清掃活動により、産卵の妨げとなるゴミが取り除かれています。近年は産卵回数が増加しています。
- 清掃活動が自然環境の保全に貢献していることを実感してもらう目的で、高知市春野町海岸でアカウミガメ放流会を行いました。

▼ 約230人の方々が参加されました！



▼ 高知海岸でウミガメ保護活動をしている熊沢佳範さんからアカウミガメについてお話をします。

子ガメの脇を優しく持って送り出してくださいね。
これからカリフォルニア目指して泳いでいき、
大きくなって日本へ帰ってきます。



いよいよアカウミガメの放流を始めます！

- ▼ **参加してくれた子供さんから「かわいい！」「小さいね！」と声が聞こえていました。**



- ▼ **200匹を超える子ガメが順々に海へ向かっています！参加者の皆さんが、応援しながら見つめています。**



▼ 多くの方に見守られて子ガメが春野町の海岸から旅立っていきました！



国土交通省高知河川国道事務所から保護活動について紹介しました。

- ▼ 高知河川国道事務所長より高知海岸パートナーシップ清掃活動への感謝の気持ちをお話させていただきました。ならびにウミガメ保護活動の内容や、戸原工区に設置したふ化場を紹介しました。



- 今年は 75 回の産卵を確認し、卵の採取許可を受けている熊沢さんがふ化場へ採卵保護しました。昨年の 30 回から 2.5 倍の産卵回数でした。
- 卵をそのままにしておくと高波にさらわれてしまう、またふ化できたとしても明るい方向（陸側）へ歩いてしまい、無事に海に帰ることができない心配があるため保護しています。
- 保護から約 2 ヶ月後、続々と子ガメが産まれて海へ帰っています。絶滅が心配されているアカウミガメの増加が期待されます。
- 高知海岸パートナーシップの皆さん、放流会に参加いただきありがとうございました！今日放流した子ガメが、何十年後かに高知海岸へ産卵しに帰ってくると嬉しいです！



高知河川国道事務所 HP 内「高知海岸パートナーシップ」
<http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/sea/partnersip/top.html>